データ間の関係を表す方式

テーブル ｜

ツリー }形式

ネットワーク ｜

伽藍方式・・・設計者が全ての計画と体制を確立して開発する方式

バザール方式・・・一般の人がアイデア、技術、ソフトウェアを持ち寄って交換しながら開発する方式

エリック・レイモンド・・・『伽藍 とバザール 』の 著者。Netscapeのソースコード公開ならびmozilla.org設立にも大きな影響を与えたとされる

オープンソース・・・再配布可能、ソースコードが入手可能、派生物に関しては同じライセンスを適用、

フリーウェア・・・無償で利用できるソフトウェア

シェアウェア・・・一時的な試用は無料であるが、継続的な使用に対しては対価を要求するソフトウェア

PDS・・・著作権を放棄したソフトウェア

フリーミアム・・・課金の仕組みを持つビジネスモデル

Creative commons ・・・作者が著作権についての意思表示をするためのツール

PDの状態から制約がつくと考える

PD・・・著作者のクレジットを表示せずとも、改変、再配布、営利使用、二次利用可能 ＋BY・・・著作者のクレジット表示

＋SA・・・改変時には同じライセンスにすること

＋ND・・・改変の禁止

＋NC・・・営利目的での利用の禁止

ローレンス・レッシグ・・・ＣＣの発起人

Stanley Milgram・・・スモールワールド現象の提唱者

Mark Granovetta・・・弱い紐帯の提唱者

SQL・・・リレーショナルデータベース管理システムにおいて、データの操作や定義を行うための問い合わせ言語

select [フィールド] from [データベース] where [条件]→

[データベース] から[条件]を満たす[フィールド]を抽出せよ

エドガー＝F＝コッド・・・SQLの基礎を築いた人

スループット・・・単位時間あたりにできる仕事量

レスポンスタイム・・・機械内部での処理時間

ターンアラウンドタイム・・・機械にリクエストしてからレスポンスが返ってくるまでの時間

ベンチマークテスト・・・処理性能を評価する手法

稼働率

MTBF・・・（平均故障間隔）故障と故障の間隔

MTTR・・・（平均修理時間）修理に必要な時間

デュアルシステム・・・２組のシステムが同じ処理を行いながら処理結果をお互いにつきあわせて誤作動していないか確認する方法

デュップレックスシステム・・・２組のシステムをメインとサブに分けて動かす方法

ホットスタンバイ・・・従系のシステムで引き継ぎプログラムを動かしているパターン

コールドスタンバイ・・・従系のシステムでは引き継ぎプログラムは動いてない

フォールトトレラント・・・故障しても耐えるという考え方

フェールセーフ・・・安全性＞継続性

フェールソフト・・・継続性＞安全性

フールプルーフ・・・馬鹿にも耐える

アローダイアグラム

Pert・・・プロジェクトの完遂までに必要なタスクを分析する手法

スモールワールド現象・・・Stanley Milgram の実験・六次の隔たり(six degrees of separation)・アメリカでは、平均６人を介在すると全ての人に繋がる事ができる

ベーコン数・・・俳優のケビン・ベーコンと共演したことがある人を何人介しているか？

弱い紐帯・・・Mark Granovetta の観察・緊密な社会的繋がり（親友や家族）のような密なネットワークは冗長なため、探索にはほとんど無用・弱いつながり（単なる知り合い関係）では情報の冗長性がはるかに低いため、探索には極めて有効

最早結合点時刻・・・いつから作業開始できるかという日時

最遅結合点時刻・・・いつまでに作業開始しなきゃいけないかという日時

クリティカルパス・・・ルート上のどの作業が遅れても全体のスケジュールを狂わせる結果となる経路

余裕日数・・・最遅結合点時刻—最早結合点時刻

Tim berners-lee・・・ＷＷＷの考案者

Richard Stallman(リチャード　ストールマン) ・・・GNUプロジェクト、フリーソフトウェア財団創設者。 コピーレフト推進

Mark Andreesen・・・Netscapeの開発者

NCSA MOSAIC・・・イリノイ大学の国立スーパーコンピュータ応用研究所（NCSA）のMarc Andreessen らによって1993年に開発されたウェブブラウザ

フェルミ推定・・・ざっくり答えを見積もる方法